

脱油システム

【概要】 冷間鍛造等の高粘度クーラント油を使用する作業は、製品に油が付着して落ちにくく、後工程で熱処理を行う際に油の燃焼が不具合を発生します。従って付着した油を予め落とす必要があります。本装置はこの様な目的の下に使用します。

ワーク搬送コンベヤで分離機に供給され、ローラ式分離機で製品のサイズを検査して良品のみを脱油機に供給します。

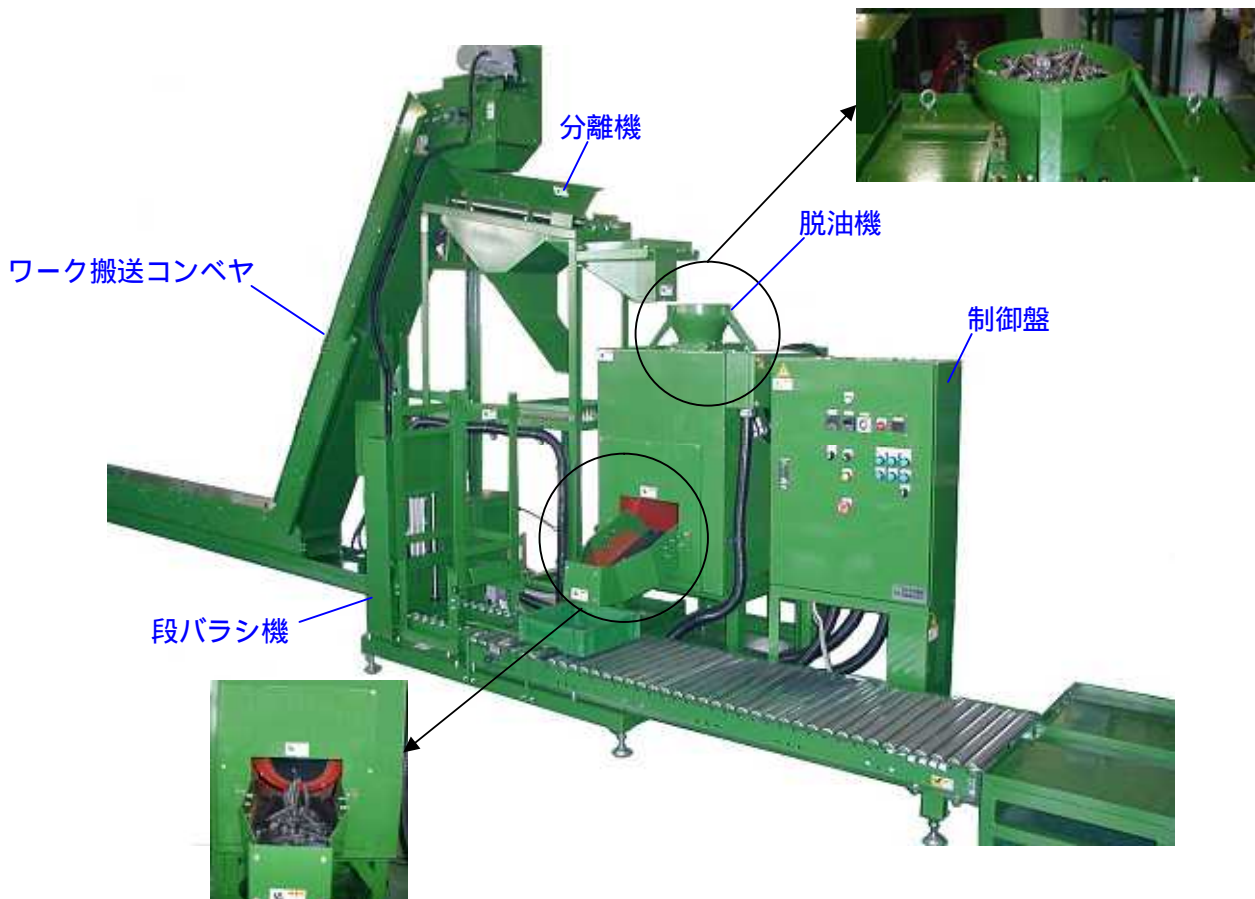
遠心脱油機に供給された製品は、一定時間脱油された後パレットコンテナに投入されてローラコンベヤで搬出されます。

パレットコンテナは、段積しておいて自動的に下側からバラされて供給されます。

【仕様】 ワーク搬送コンベヤ モータ 3 200V、0.4kw
分離機 " 3 200V、40w
脱油機 バッチ式 裏面参照下さい。
段バラシ機

- ・ローラコンベヤ (フリーローラ)
- ・エア圧力 0.4Mpa

御要望に応じて他の要素も組入れ設計致します。

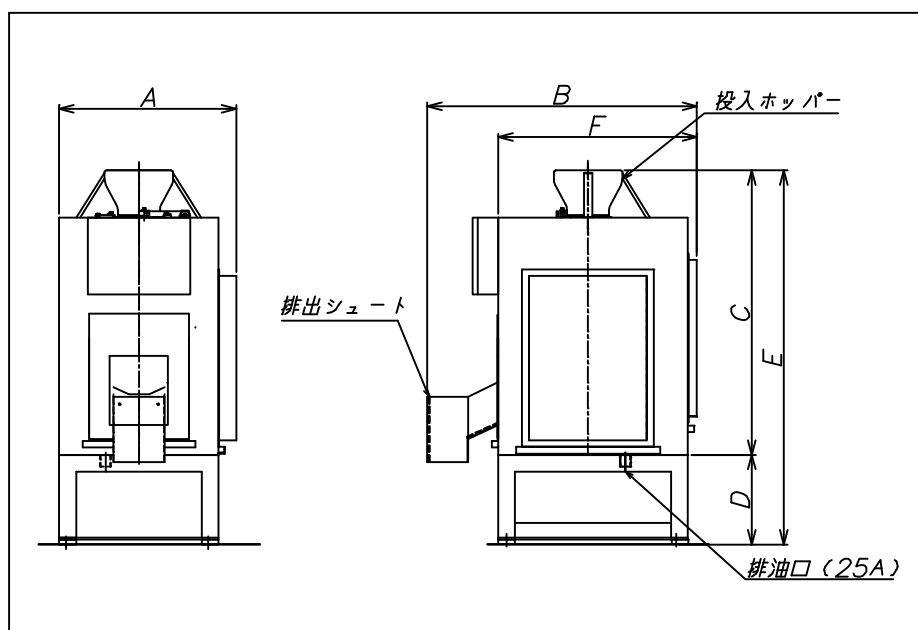


製造、発売元



マトヤ技研工業株式会社

脱油機仕様



型 式		CS-05	CS-10
寸法	A	535 ^{mm}	690 ^{mm}
	B	820	1055
	C	990	1110
	D	345	350
	E	1335	1460
	F	570	775
モータ		3 200V 0.4kw	3 200V 1.5kw
投入量		max 5kgf	max 10kgf
エアー消費量		0.4MPa 3NL/min	0.4MPa 4NL/min

本カタログは改良のため予告なく変更することがあります。